

12月17日(金)～31日(金) 年末の犯罪抑止活動

12月は、年末年始に向けた準備などで防犯意識も低くなりがちです。また、日が暮れるのが早く、暗がりでの犯罪の発生がより懸念される時期でもあるので、改めて、防犯に努めましょう。

活動の重点

- ・住宅侵入窃盗の被害防止
- ・自動車盗の被害防止
- ・二重電話詐欺の被害防止

リモート・ドライバーセミナー

県では、運転時の危険予測に関する映像資料をYouTubeに掲載しています。交通事故を起こさない運転を再確認し、安全運転を心掛けましょう。

「映像で再確認！リモート・ドライバーセミナー」 ▶



悪質な「点検商法」にご注意ください

業者が「無料点検」と称して訪問し、「屋根がずれている」などと不安をあおり、工事や商品を押し付けてくる悪質な「点検商法」が横行しています。業者は、「火災保険が下りれば無料で修理できる」などと言い、工事を勧めてきますが、「必要のない工事をされてしまった」、「工事後、保険金が下りなかった」といったトラブルにつながる恐れがあります。その場で契約しないようにしましょう。もし工事を行う場合は、複数の業者から見積もりを取ったり、周りの人に相談したりしてから決めることが大切です。

不安や疑問を感じたら、土浦市消費生活センター、または土浦警察署までご連絡ください。

●土浦市消費生活センター ☎823-3928

●土浦警察署 ☎821-0110

つちうら防災ノート

問防災危機管理課(☎826-1111 内線2270)

～自分や大切な人の命を守るために～

ハザードマップを活用し、避難行動に役立てましょう

災害時に被害が予想される区域や、避難場所などの情報を地図上に示したものを「ハザードマップ」といいます。市では、以下の4種類のハザードマップを作成し、ホームページで公開しています。

◆洪水ハザードマップ

洪水により想定される浸水の区域と深さを示しています。

◆内水ハザードマップ

大雨が降った場合などに、下水施設や水路からあふれた雨水により浸水するおそれがある区域を示しています。

◆土砂災害避難地図

土砂災害によって被害が予想される区域を示しています。

◆液状化危険度マップ

地震により液状化の発生のおそれがある区域を示しています。



▲洪水ハザードマップ

いざというときに備え、ハザードマップを確認して、日頃から避難場所や避難経路などをご家族や地域の皆さんで話し合ってください。市から避難指示などの情報が発令された場合は、逃げ遅れることのないよう、状況に応じた適切な避難行動をとってください。

洪水ハザード
マップ ▶



内水ハザード
マップ ▶



土砂災害避難
地図 ▶



液状化危険度
マップ ▶

